

平成26年第8回県教育委員会会議

報 告 事 項 (1)

義務教育課

1 報告事項

青少年の深夜はいかい防止県民集会の開催結果報告

2 事項の説明

(1) 開催趣旨

本県において平成25年中に補導された少年は、59, 695人で、前年比18, 808人の増加となっており、うち深夜はいかいは、41, 818人で前年比15, 132人の大幅増となっている。

深夜はいかいは、青少年を事件・事故に巻き込む危険性を含み、少年非行への入口であることから、その防止に向けGō家（ゴーヤー）運動の展開などにより、事件・事故防止や基本的な生活習慣の確立を図ってきた。

しかし、深夜はいかいは、本県特有の夜型社会や携帯電話等の急速な普及による生活習慣の乱れから依然として改善が見られず喫緊の課題となっている。

そのため、県、教育委員会、県警察等の関係機関が一体となり、本県の深夜はいかいの改善に向けた取組を促すため「青少年の深夜はいかい防止県民集会」を開催した。

(2) 日時

平成26年6月13日（金） 17:00～17:40

(3) 場所

沖縄県庁 県民ホール（雨天時会場）

(4) 主催

沖縄県、沖縄県議会、沖縄県教育委員会、沖縄県公安委員会・沖縄県警察

(5) 参加者（約450人）

沖縄県、沖縄県議会、沖縄県教育委員会、沖縄県公安委員会・沖縄県警察、小・中・高校生、社会教育関係13団体等

(6) 会次第

- ① 開会のことば
- ② 趣旨説明
- ③ 深夜はいかい現状説明
- ④ 主催者あいさつ
- ⑤ 意見発表
(小学生・中学生・高校生代表)
- ⑥ アピール宣言
- ⑦ 閉会のことば

(7) 備考

県民集会当日は、午後から雨天となったため、当初予定していた集会場所を県民広場から県民ホールへ変更し、パレード（県民広場出発～てんぶす那覇到着）を中止した。



3 県民集会後の効果

県民集会の開催により、各市町村等で実施される『青少年の深夜はいかい防止住民大会』『小中高、特別支援学校における夏季休業に入る前の朝の一斉行動』『高校生深夜はいかい等防止推進事業』『沖縄県青少年育成大会』等の活性化へつなげる。